



キッズニアでは、自分たちが住む地球の^{かんきょう}こと、^{かんきょう}環境問題について、^{しょうかい}こどもたち自身が考えていくことが大切だと考え、「エコ・プロジェクト」をはじめました。これまでに^{しょうかい}行われた主な活動を紹介し^{しょうかい}ます。

環境の国 宣言

キッズニアの街をよりよくするために活動している「こども議会」では、エコ・プロジェクトについて準備を進め、「環境の国 宣言」を行いました。

まずは、どんなアクティビティ（行動）をしたか、環境問題に気づくことができるのか、みんなでアイデアを出し合いました。学校の授業で調べたり、ニュースや映画で見たりして、環境問題のことを知っている人もいたので、いろいろなアイデアが出てきました。



- 【主な意見】**
- 環境のポスターを作る。
 - エコバッグを使う。
 - ラジオやテレビで環境のことを伝える。
 - 環境について考えよう、という言葉カードなどで配る。

こどもの日イベント「キッズ 環境の旗セレモニー」

5月5日こどもの日の記念イベントとして、「キッズ 環境の旗セレモニー」を開催しました。「地球にやさしくするためにみんなが今日からできること」というテーマを企画し、事前に公募して集まった約900の意見を貼った「環境の旗」をこどもたちの手であげました。



「100万人のキャンドルナイト」は、キッズニアだけではなく、日本中で行っているイベントです。

100万人のキャンドルナイト

100万人のキャンドルナイトとは、夏至の日（一年で一番昼間の時間が長い日）、電気を消して、ろうそくの光でゆっくりとした時間を過ごしてみよう、という呼びかけです。キッズニアでは、「エコ・プロジェクト」と関連して、「節電（電気を^{りよう}使う量を減らすこと）」して温暖化対策に努める、という気持ちをこめて、このイベントに参加しました。



【蜜蝋ろうそく作り】

「100万人のキャンドルナイト」の1週間前に、こども議会の議員は、イベントの準備をはじめました。みんなで用意したのは、「蜜蝋ろうそく」。はちみつと同じ、甘い香りのするろうそくです。イベントの間、来てくれるこどもたちが使えるように、全部で120本以上のろうそくを作りました。

キッズニア エコ・サミット開催

環境を大きなテーマとした「洞爺湖サミット」（2008年7月）の開催を記念して、環境の国 キッズニアでもキッズニアエコ・サミットを開催しました。「地球のために、こども達ができること」をテーマにした作文の選考より選ばれた一般のこどもたち51人と、こども議会の議員29人は、キッズニア東京の中央広場に作られた特設会場に集まり、環境のことについて話し合いました。そして、最後に多数決で5つの取り組みを決め、「キッズニア エコ宣言」としました。



- 【キッズニア エコ宣言】**
1. 物を大切にしよう！
 2. 水を大切にしよう！
 3. 電気を大切にしよう！
 4. 植物を育てよう！
 5. エコをたくさんの人に伝えよう！

(P26-P27の写真提供：株式会社キッズシティージャパン)

キッズニアのエコ・プロジェクトを参考にして、みなさんの学校や地域でも「エコ・プロジェクト」に取り組んでみましょう！

